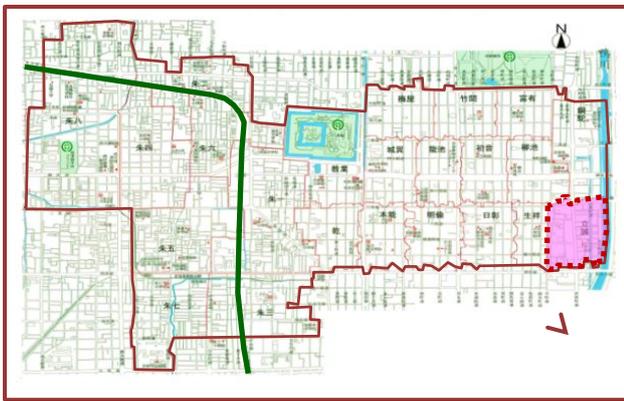




りっせい 立誠学区

立誠学区は中京区で最も東南に位置し、^{かわらまち}河原町通や^{しじょう}四条通をはじめ、^{さんじょう}三条、^{てらまち}寺町、^{しんきょうごく}新京極、^{うらてら}裏寺町、^{きや}木屋町、^{ぼんと}先斗町と、通りごとに様々な表情を持つ京都を代表する繁華街を有する地域です。幕末維新の舞台でもあり、^{いけだや}土佐藩邸跡や池田屋跡等、数多くの史跡があります。

「立誠」は「論語」の一節に由来し、人に対して親切にして^{あざむ}欺かないことを意味します。地域の交流と活気の拠点であった元立誠小学校は、改装工事により、令和 2(2020)年 7 月に宿泊施設、商業施設、及び自治会活動等の複合施設に生まれ変わり、憩いの場所になってどなたでも利用できます。



立誠ガーデンヒューリック京都（元立誠小学校）

学区の文化や歴史的建造物など

「^{たかせがわ}高瀬川と^{ばんぐみしょうがっこう}番組小学校・^{にほんえいがげんてん}日本映画原点の地」

^{すみのくらのうい}角倉了以・^{そあん}素庵親子が、^{とよひむね}豊臣秀吉の時代である 400 年以上前に高瀬川を開削し、物流、情報、経済などが大阪から入ることになり発展していきました。

大政奉還による人口減少の中で、明治 2(1869)年に^{にしたにりょうほ}西谷良圃先生が寺子屋で子どもを教えることの大事さを取り上げ、番組小学校が出来て 150 年以上になります。立誠小学校は、大正時代に新京極六角の芝居小屋からの出火により半分焼失し、河原町通を都市計画で広げることになり、高瀬川に移されました。

明治 30(1897)年に^{いなばたかつたろう}稲畑勝太郎がフランスのシネマトグラフを買い、映画の試写実験を行い成功しました。それ以降、この場所は日本映画原点の地と呼ばれ、多い時には新京極を中心に 30 以上の映画館がありました。



高瀬川を開削した角倉了以の顕彰碑

自治会・町内会に加入しましょう

立誠自治連合会

立誠自治連合会は学区内にある24の町内会と、25の各種団体が協働し、地域の活性化と安心安全、問題解決に取り組む、地域住民による組織です。

主な年間行事

4月 桜まつり

8月 夏まつり・灯ろう流し・盆踊り大会

10月 学区民運動会

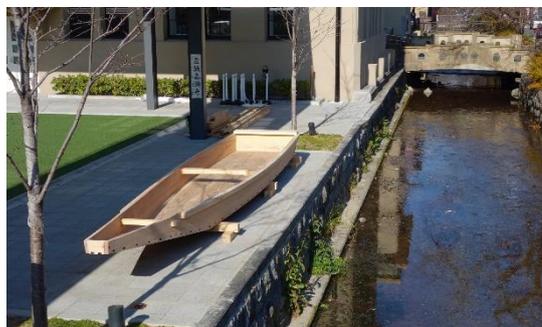
11月か12月 日本映画原点の地の催し



元立誠小学校跡にできた立誠ガーデンヒューリックホテルの広場で憩う学区民



高瀬川に浮かぶ花いかだ



新造された立誠高瀬舟と高瀬川



立誠学区民運動会



桜まつりの賑わいキッチンカーコーナー



盆踊り大会



高瀬川灯ろう流し



ホテルロビーでの立誠ひなまつり

※例年実施していました主な行事ですが、新型コロナウイルス感染症予防対策として、開催を自粛する場合があります